

## 第9回「やさしさにありがとう ひょうごプロジェクト」

### ◇◇ 地域の課題解決事業助成 ◇◇

#### 募集要項

(公財)コープともしびボランティア振興財団(以下 当財団) とは・・・

阪神・淡路大震災を機に一気に広がったボランティア活動が、地域に根付くことを願い、兵庫県内の様々なボランティア活動を支援する財団法人として、阪神・淡路大震災の翌年にコープこうべによって設立され、2012年に公益財団法人になりました。「助け合い・支え合う社会をつくりたい」と願う人たちの思いを賛助会費や寄付、募金というかたちで集め、兵庫県内のボランティア活動への資金助成をしています。

#### ■事業趣旨

「やさしさにありがとう ひょうごプロジェクト」は、地域の課題や困りごとを解決して私たちの「ひょうご」をより良く変えていくことを目指すプロジェクトです。

当プロジェクトでは、当財団と意思を同じくする企業(※1)とコープこうべからの寄付によるご支援をいただき、その寄付金を活用して兵庫県内で地域の社会的課題の解決に向けて取り組む団体の事業を支援します。

(※1) 賛同企業 17 企業 (2024 年 12 月 31 日現在) 五十音順、敬称略

伊藤ハム(株)、(株)ウィルミナ、江崎グリコ(株)、カゴメ(株)、加藤産業(株)、  
カネテツデリカフーズ(株)、キューピー(株)、キング醸造(株)、国分西日本(株)、伸栄商事(株)、  
東洋水産(株)、東洋ナッツ食品(株)、(株)ナリス化粧品、フジッコ(株)、丸富製紙(株)、  
UCC 上島珈琲(株)、六甲バター(株)

#### ■助成対象団体の要件 ※下記(1)～(9)のすべての要件を満たしていること

- (1) 兵庫県内で公益的な活動を行う NPO 法人もしくは NPO 法人に準ずる団体[ボランティアグループ、一般社団法人、その他]
- (2) 2025 年 4 月 1 日現在、団体設立から 1 年以上経過していること
- (3) 団体の構成員が 5 人以上であること
- (4) 定款、会則または規約などを整備し、事業活動を報告していること
- (5) 政治・宗教・宣伝・売名行為等の目的の事業を行なう団体、および反社会的勢力の支配下またはその関係にある団体ではないこと
- (6) 一次選考(書類)を通過した場合、7 月 4 日(金)開催予定の本選考に参加できること

- (7) 活動記録や領収書（原本）などを保管し、活動報告書・会計報告書の提出ができること
- (8) 申請する事業は行政および社会福祉法人等の補助・委託を受けていないこと
- (9) 当該助成事業の「事業報告書および会計報告書」を 2026年4月8日（水）までに提出できること

※当財団より 2025年度ボランティア活動助成を受けている団体も応募できます。

ただし、2025年度ボランティア活動助成の申請と同じ内容のものは申請できません。

※本助成を受けた団体は、助成年度の翌年度、翌々年度の申請はできません。

## ■助成対象期間

2025年4月1日～2026年3月31日までの経費に対して助成します。

## ■助成対象経費

- ・ このプロジェクトを実施するために真に必要な専用経費  
備品、事務消耗品費、食材費、会場費、運搬費、人件費、旅費交通費、印刷費、謝金など
- ・ 人件費は、時間給換算とし、プロジェクト以外の仕事と区別ができ、助成対象経費の1/3以内

### <対象外経費>

- ・ 団体の経常的な経費(家賃、地代、水道光熱費等)
- ・ スタッフ、ボランティアの飲食費、食材費
- ・ 会場費は経費として認められますが、以下の場合は認められません。  
貴団体あるいは関係団体が家賃を支払って借りている部屋、あるいは、所有している部屋の会場費。活動メンバー（親族を含む）が所有する施設や自宅などの会場費。料金表などが公開されていない会場費。
- ・ 自団体の関係者への講師謝礼
- ・ 事業の委託費、他の助成金や補助金と使途が重複している経費
- ・ 行政等の公的財源が見込まれるもの
- ・ 経費の妥当性が応募趣旨にあわないもの
- ・ 費用の積算根拠が不透明なもの

## ■助成金額

1 団体あたり上限 50 万円

(助成予定総額 500 万円)

※選考により減額される場合があります。

※応募状況などから、選考委員会の判断で助成予定総額の一定割合を次回に繰り延べる場合があります。

## ■募集期間

2025 年 2 月 5 日(水)～5 月 21 日(水)

## ■申請書類

以下の書類をご提出ください。

なお、助成申請書は、当財団ホームページよりダウンロードしてください。

### 【必須書類】

- (1)助成申請書・誓約書(所定の様式のもの)
- (2)定款や会則、規約など
- (3)事業報告書(2024 年度もしくは 2023 年度の活動履歴がわかる資料)
- (4)決算書(2024 年度もしくは 2023 年度の収支がわかる資料)
- (5)役員名簿(所属・氏名)
- (6)団体の概要がわかるパンフレット、ニュースレターなど

## ■応募方法

応募に際して、以下の事項にご留意の上、(公財)コープともしびボランティア振興財団まで申請に必要な上記書類を揃えて提出してください。

- (1) 申請書は黒インクか黒ボールペン、またはパソコン入力等で記入してください
- (2) 応募書類は返却できませんので、助成申請書は必ず控えをお取りください
- (3) 一度提出いただいた申請書類の差し替えはできません

## ■申請書の送付先

1、応募書類は、基本、郵送での提出をお願いします

**郵送でのご応募**      **5 月 21 日(水) 必着**

〒658-0081 神戸市東灘区田中町 5 丁目 3-20 コープこうべ生活文化センター西館 2F

(公財)コープともしびボランティア振興財団 宛

※封筒の表書きに「申請書類」と明記してください。

2、メールをご希望の団体は下記の手順でお願いします

**メールでの応募方法**

個人情報を取り扱うため、申請書の提出はこちらが指定した方法での提出となります。

※財団の指定した方法以外での受付は致しかねます。

また、メールに直接、申請書等ファイルを添付された場合も、ファイルを開くことは致しかねますので申請を受け付けません。あらかじめご了承ください。

①5月21日(水)正午までに、下記メールアドレス宛に応募の旨をメールにてご連絡ください。

Email: tomosibi@kobe.coop.or.jp

件名 第9回やさしさにありがとうひょうごプロジェクト申請

②ご応募の旨を連絡いただいたメールアドレス宛に、財団より応募方法を送信いたします。その方法にもとづき、速やかに送信してください。

■申請から助成決定までの流れ ※内容に変更が生じる場合があります

申請受付	2月5日(水)開始
申請受付締め切り	5月21日(水)
1次選考	書類選考 選考結果を、6月13日(金)までに担当者にメールで連絡
本選考(予定)	日時: 7月4日(金) 13時30分~16時30分 場所: コープこうべ住吉事務所 7階大会議室 <b>※一次選考通過団体と選考委員(賛同企業17社の代表・専門委員)との対話形式での選考</b>
助成決定通知	7月11日(金)以降、担当者にメール及び通知書を送付、当財団ホームページに掲載
助成金振込み(予定)	2025年7月下旬までに振り込み

■選考委員について

- ・賛同企業17社(1ページ参照)の代表
- ・専門委員

NPO法人代表、学識者、新聞社、コープこうべ役員 計5名

## ■選考基準

	評価項目	評価の視点
①	課題の妥当性・必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、求められている地域社会、地域住民のニーズ(需要・要望)を的確にとらえ、地域の課題解決のために必要性の高い事業である</li> </ul>
②	先駆性・開発性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の考え方にとらわれるのではなく、市民ならではの自由な発想やアイデアが活かされ、新しい方法や仕組みを生み出す内容になっている</li> <li>・他に例があまりない(少ない)内容である</li> </ul>
③	解決性・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に向けてのアプローチ方法などが対象者や地域住民にとってふさわしいものになっており、その成果が期待できる事業内容である</li> </ul>
④	発展性・波及性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助成期間終了後も継続、発展性が見込みがある</li> <li>・事業の実施過程を通じて地域のつながりが強まることを期待できる</li> <li>・他地域や他団体への波及効果を期待できる事業内容である</li> </ul>
⑤	費用の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請内容、見込まれる成果等に見合った経費の見積もりになっている</li> <li>・特定の費目に偏りが無い</li> </ul>

※次の⑥共感性・期待性については本選考当日、1次選考通過団体との対話後に選考予定です

⑥	共感性・期待性	<b>対話を通して</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民から支持や共感を得ることができる内容で、地域社会において必要な事業であると感じられるか</li> <li>・助成をすることで課題解決につながったり、対象者のくらしが改善されたり、地域が活性化したりすることを期待できるか</li> </ul>
---	---------	--

## ■その他

1. 採否の理由につきましての問い合わせには応じかねますのでご了承ください。
2. 助成決定後に事業が中断したり、予算が大幅に変更したりするなど、助成対象事業としての要件が変化した場合、助成金をご返金いただく場合がありますので、すみやかに当財団までご連絡ください。

お問い合わせ

(公財)コープともしびボランティア振興財団

【電話】078-412-3930 【Fax】078-412-3871 【開館時間】月～金 10時～17時(祝日を除く)

【E-mail】[tomosibi@kobe.coop.or.jp](mailto:tomosibi@kobe.coop.or.jp)

【ホームページ】[ともしび財団](#) 検索